



「道徳」は人間性を高める要素

校長 石踊 晴元

早いもので今週末から3月。しばらく暖かい日が続いていましたが、寒が戻ってきました。これが正常の気候かもしれません。1週間ほど前からウグイスの鳴き声が聞こえるようになりました。春の訪れを感じた瞬間でした。「暑さ寒さも彼岸まで」という諺があります。体調を崩さないように過ごしたいものです。

去る1月25日(月)、本校にも大谷選手からのグローブが届きました。全国の約2万校の小学校にグローブが寄贈されたことは周知のとおりです。大谷選手は、「野球しようぜ!」のメッセージカードと、「私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいる」「このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらいたい」旨のメッセージが添えられていました。とても軽くて柔らかいグローブです。子供たちは、天気の良い昼休みに、このグローブを使って野球を楽しんでいます。



人間性

感性	愛される人間	計画性
思いやり	人間性	感謝
礼儀	信頼される人間	継続力

運

あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ
道具を大切に使う	運	審判さんへの態度
プラス思考	応援される人間になる	本を読む

大谷選手は高校1年生の時作成した「目標達成シート」に、野球技術の向上だけでなく、「人間性」「運」も設定しています。そして、具体的な取組として、「思いやり」「礼儀」「感謝」「挨拶」「ゴミ拾い」等を記述しています。これらは、家庭・学校で身に付ける道徳的内容です。そして、何より素晴らしいことは、周囲への感謝・思いやりを忘れず、全国の小学校へのグローブ寄贈だけでなく、母校やドジャース球団の慈善団体、球団職員、能登半島地震の被災地支援にも寄付をしていることです。スケールの大きさに想像を絶する思いです。

大きな夢・目標を達成させるために毎日、継続して取り組んできた結果、「愛される人間」「信頼される人間」「応援される人間」に成長したのだと思います。過去に大リーグで活躍した日本人選手は数多くいますが、彼ほどプレー以外のことも含めて毎日のようにメディアで報道される人は知りません。野球センスだけでなく、人間性も一流だからだと考えます。

また、青山学院大学駅伝部監督・原晋(はらすすむ)氏は、「子供を育てていく上で一番大切な要素は『道徳感』である」と言っています。

「人の悪口を言わない。時間を守る。挨拶をきちんとする。愛されるキャラになる等、道徳感を守っていれば人生は歩んで行ける。」とも言っています。

子供たちに一番近い大谷翔平選手をお手本に、学校・家庭が連携し、子供たちの道徳感と人間性を高めていきましょう!

第1回閉校記念事業実行委員会開催

2月26日(月)、第1回閉校記念事業実行委員会を開催しました。本校PTA役員、学校運営協議会員、サポート倶楽部会員、池田地区公民館役員、歴代PTA会長、有識者数名に委員をお願いしたところ、快諾をいただきました。

当日は、実行委員会組織図、規約、事業内容等について協議しました。

次回の実行委員会では、各専門部の部員編成を行い、各専門部での活動内容についての話し合いも始まります。いろいろ皆様のお力をお借りすることになります。御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

